

# 令和のシート決定版 BRIDE ZETA "IV" 完全攻略

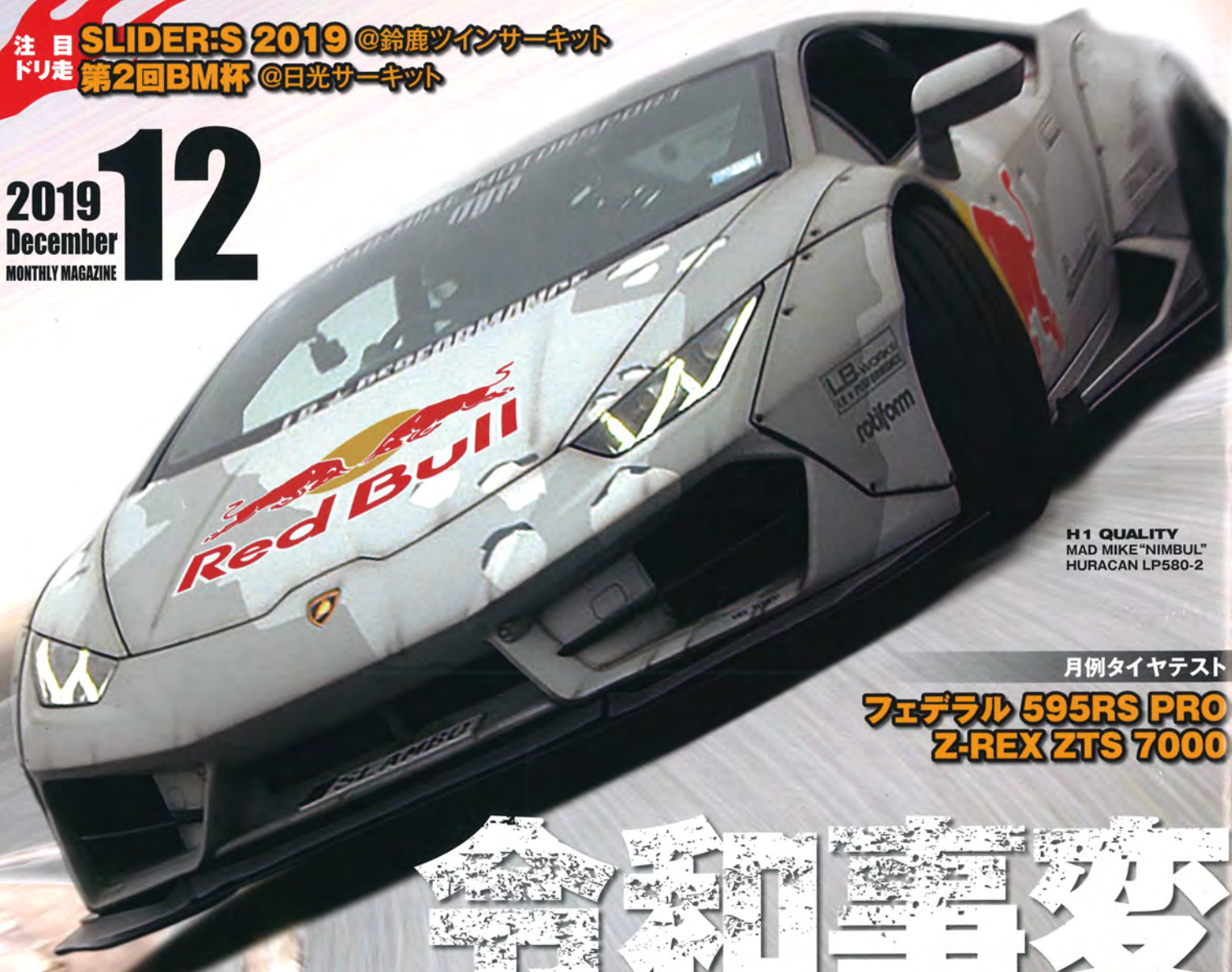
発行情報満載  
11月~1月  
**110** 号

## DRIFT TENGOKU

2019年11月15日発売(毎月16日発売)  
第21巻12号通巻247号

注目ドリ走 **SLIDER:S 2019** @鈴鹿ツインサーキット  
**第2回BM杯** @日光サーキット

2019  
December  
MONTHLY MAGAZINE **12**



H1 QUALITY  
MAD MIKE "NIMBUL"  
HURACAN LP580-2

月例タイヤテスト

**フェデラル 595RS PRO**  
**Z-REX ZTS 7000**

# 令和事変 REIWA EVOLUTION



**TOYO川畑GRスープラ2JZから3UZにエンジン変更!**  
**マッドマイクのドリ専ランボ・ウラカン徹底解剖!**  
**BRIDE ZETA4 実走行でも評判上々!**

**4ドア掲載率強化** ★男の四枚祭り(日光)  
★1JZミーティング(富士)



異素材コンビがデザインにも効いてる!

ベルトホルルの樹脂パーツはカーボン調に。通常のブレンな生地とカーボン柄の生地のコンビネーションに比べ、サイドと肩にはブレンレザー。立体感があり擦れや破れにも強く、ドレスアップ的にマール!



# ZETAの鼓動

## ドリフト用シート 最適解がここに集約!

BRIDE ZETA IV 11月1日受注開始

価格：FRP グラデーションロゴ 9万5000円/  
ブラック 9万2000円/レッド 9万2000円  
アラミド グラデーションロゴ 14万5000円  
ブラック 14万2000円/レッド 14万2000円  
※タイプXLの設定あり

16年ぶりに  
モデルチェンジ!  
フルバケット  
シートの真打ち  
登場!



ついにローマックス化!

「LOW MAX」の刺繍でわかるように、底部を見ればまちがいなくローマックス。お尻の取まりがよく、アイポイントを下げることも、ブレーキング時のつんのめりが減少する。

隠れた改善点



クッションを剥がすと底面のS字カーブがより強まっているのがわかる。ブレーキングで体がまえに出ないように配慮されているんだ(ここは土屋選手のアドバイスにて)。ローマックス化されただけではないんだ。

脱いだらわかる進化っぷり!



手前が3で奥が4のシェル。黄色く見えるのがケブラーで引っ張り強度は通常のファイバー繊維より断然強い。3が脇のいちぶに「割れ防止」として張り込まれているのに対し、4では周囲をグルリ。シェル全体の設計もあわせて15%も剛性アップしたそう。なのに5%の軽量化も達成している。

- ファブリックが異素材になったため、以前のように丸洗いは推奨できないとのこと。
- タイプSやタイプLが存在しない。体格が大きいひとはZIEGがいいかも。
- IVの登場でIIIは生産廃止となる。VIOS IIIの長所もカバーしたのでも生座に。



- ★ ベルトホルルが大きくなった。
- ★ それとともに周囲の強度を確保するためにデザイン変更。丸みを帯びた。

- ★ 全体的に丸みを帯びた印象。肩幅が狭くなった。
- ★ ロードスターにもいけるし、ロールバーとの干渉も防ぐ。

- ★ 肩甲骨のフィット感を向上。
- ★ 脇のしたのホルルは点から面へ。

- ★ 十字の切り込みは背骨とのフィットを向上。

- ★ バックレストは自然に猫背のポジションに。
- ★ シルバーのラメはIIIより細かくなった。

- ★ サイドのベルトホルルは強度を確保するためにいままでとおなじ開口部面積。

- ★ 乗降で擦れる部分はブレンレザー。角ができたおかげで生地も補強された。

令和元年の最後にビッグニュース! ドリフトユーザーばかりかあらゆるジャンル走り屋から圧倒的に支持されているブリッドのジータ3が16年ぶりにフルモデルチェンジ!「史上最強のフルバケ」と言ってもいいそのスペックを、ジータをこよなく愛するドリ天がどんな自動車雑誌よりくわしく解説しよう!

# BRIDE ZETA IV DEBUT

ZIEGもIVに進化!

こちらと同時にリニューアルしたジークIV。ホルル性そのままにヒジ部の干渉する部分を取り除き、よりコンパクトにモディファイしている。従来のジータでタイプLがちょうどよかったひとはこっちがジャストサイズになるとのこと。



クッションの材質も変更しています!



座面2面のウレタンをいままでの板からの切り出しではなく、型を作ってモールド成型したことでヘタリが少なく疲れにくい反発力となった。

「ね、クッションがちがうんですよ」と製造部長の大田さん。3にも流用できそうなので補修パーツのみの購入もオススメだ。



想像以上に  
気に入っちゃった!  
絶対買って  
やるう~!

ぜんぜん  
フニャフニャしないよ  
コレ!

脇の  
サポートも  
いいよね~

おしまゆ  
Re★Lowdリトレ番長

ホンチン  
悪帝★魔改造野郎

つっちー  
新潟いちの180SXマニア

ドリフト野郎の  
言いたい放題  
発売直前  
スクランブル試乗

@間瀬サーキット  
SHP走行会

統一しているのは「剛性が高い」ってこと、体が揺さぶられないことはドリフトにとって重要。脇のサポートのフィット感のよさからくるホールド感が絶賛で3人とも「絶対に買い換える」と断言していたぞ。

ホンチン(S14)

走りやよさがわかる!  
肩がブレない!

現在の愛用シート  
ブリッド ZETA3(カーボン)



なんといっても剛性アップがすごい。振り返しても肩がブレない。シート選びはそこを気に付けていて、いまはZETAのカーボン使ってるんだけど、IVはそれ以上。これはちょっと走ればすぐにわかると思う。うらやましい!

ZETAⅢ  
(Sサイズ)  
退役

想像を裏切る  
進化ぶりでした!  
ブリッド派に転向  
しちゃうかなー?

おしまゆ(S15)

現在の愛用シート  
レカロ SP-G RS



オシ、いくら性能がよくても安っぽいのはイヤなんですよ。いままでブリッドは敬遠してきたけど、実際にドリフトしてみるとすごくいい。こんなにいいとは思わなかった。見た目もカッコいいし、なんといってもあたらしいモデルってのがいい。みんなが買うまえに手に入りたい! てか、買う!

ずっと待ってました!  
10年褒章金で買います!

つっちー(RPS13)

現在の愛用シート  
ブリッド ZETA3

社会人10年目の記念に買い換えようと思ったんですけど、まさか事前にインプレできるとは。目線も低くていいし、肩から脇のホールド性がアップしていると思います。太ももの裏が低いのもいいですね。



16年ぶりに  
モデルチェンジ!  
フルバケット  
シートの真打ち  
登場!

BRIDE ZETA IV  
DEBUT

BRIX  
(最新モデル)  
なぜか  
続投

16年ぶりのフルモデルチェンジ「3との比較は無意味」とブリッド広報も断言

じつに16年ぶりのフルモデルチェンジとなったブリッドのZETA。たんなる新製品ニュースとして取り上げるレベルじゃガマンできない。なんせドリテデモカーといえはブリッドのZETA。3が登場してすぐにドリテセフィーロに装着、つぎのチェイスに引き継ぎ愛用していたし、微妙に誌面に登場していたカワサキGTRやM3も装着。そしていまのシルビアはタイプSを装着している。いわば「ヘビィユーザー」と言っ

ていだろう。発売の情報は先月号(11月号)の製作時に聞いて概要は把握していたんだけど、その時点ではまだ極秘とされていたので画像を含め掲載できなかったんだけど、裏表紙の広告では予告っぽく「IV」と掲載していたよね。「もしかして...」とザワザワしていた読者も多いことだろう。じつは10月なかば、カワサキがブリッドの社長に「誌面掲載時にはどこよりもくわしく紹介したい」という熱意を伝えたところ「ドリテシルビアに」とめでたくゲットに成功。正式発表まえにとことんチェックしていたってワケだ。ナイショにしてスマン!

ZETA3の愛用者に言わせれば、

令和もZETAで  
戦い抜く  
所存なり!

はやくも  
ドリテシルビアに  
“IV” 配備!

このモデルチェンジはもはや「革命的」だ。パッと見はベルトホールが4インチベルトのバックルを通すために大きくなったことが目立つけど、すべての設計があたりしくなっている。とくにローマックス化したのはよろこぶべき進化。異素材コンビの生地もスポーティさ&ドレスアップ感をアップしている。カンタンに言えば「カッコよくて性能がいいフルバケット」だ。

去年、XEROが登場したとき「ああ、もうZETAは進化しないのか」とガツカリしたひと少なくないと思う。とくに特徴であるヘッドガードは「小さいほうのCSでもサーキット専用車ならいいけど、ナンパにつきにはちょっと...」と思わなくもない

デザインだったからね。

今年のブリッドのテーマはエボリューション。つまり革命。3登場以降の16年間に追加登場してきたモデルたちの進化を受け継いだといってもいいこのあたらしいZETAは「これからのフルバケットはZETAだけだ」と言ってしまうほど成熟したモデルなのだ。令和を乗り切る、いや「令和を戦い抜く」ためのフルバケットとしてZETA4は必要不可欠。3から買い替えたひとは「こんなにも進化するの!」と驚くだろうし、はじめてのフルバケットが4なら、こんなに幸せなことないと思わしよう!